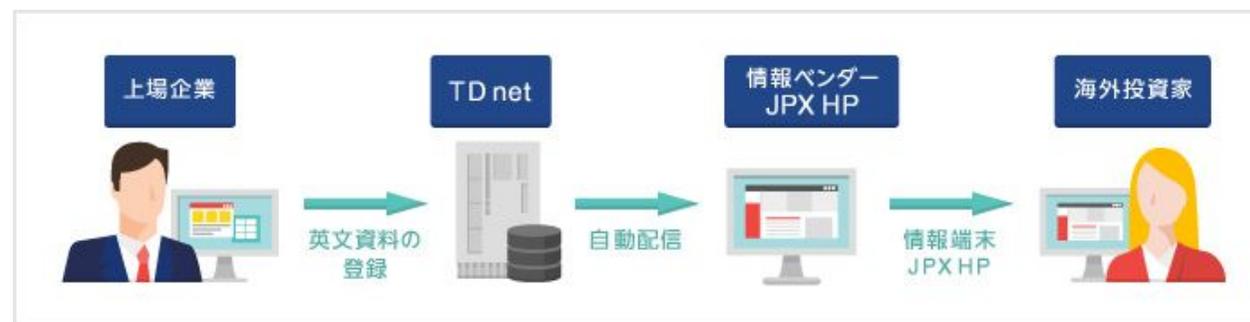


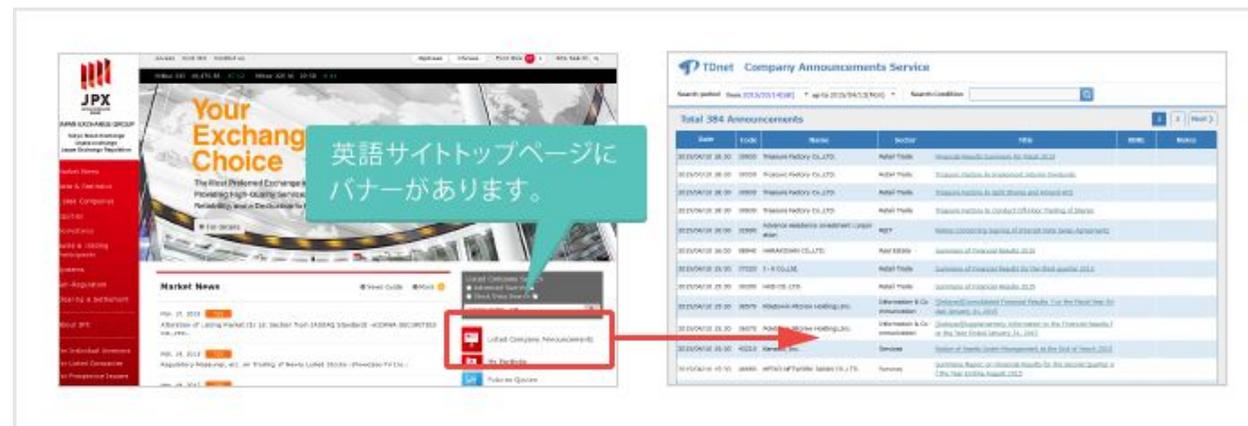
# 東証英文資料配信サービス

[東証英文資料配信サービス](#)[ご利用方法](#)[よくある質問](#)

## サービスの概要

東京証券取引所は、2011年7月8日から、「東証英文資料配信サービス」を提供しています。これは、英文による会社情報をTDnetに登録いただくことで、情報ベンダー、報道機関、東証ウェブサイトを通じて幅広く周知を行い、海外の投資家等が容易に当該情報を入手できるようにするものです。多くの海外投資家が、日本株への投資に高い関心を持ち、タイムリーな英文会社情報を求めています。当該サービスは、追加コストも一切かからず、これまで多くの上場会社の皆様にご利用いただいています。是非ご利用ください。





東証ウェブサイトの英文資料一覧画面

- 貴社で作成されている開示情報の英訳版をTDnetに登録するだけで、海外投資家が利用している情報ベンダー等の端末にタイムリーに配信することができます。
- 東証のウェブサイトの英語サイトにも一覧掲載されます。  
Company Announcements
- TDnetへの登録手順は、適時開示(日本語)と同様です。
- 取引所規則に基づく適時開示とは異なる位置付けのため、配信の対象、内容、時期、様式等については、柔軟な運用となっております。
- ご利用のための手続きは不要です。追加コストも一切かかりません。

## 配信対象

- 日本語で開示した会社情報、TDnetを通じて日本語で公表したPR情報を英訳したものが対象です。
- 英文資料の配信は任意のため、英文資料を作成している場合のみ登録することも構いません。

## 配信内容

- 配信する英文資料は、抄訳や英文ニュースレターなどでも構いません。

## 配信時期

- 適時開示(日本語)と同時に登録できない場合は、適時開示後、英文資料の準備が整い次第、登録いただくことでも構いません。

## 配信様式

- 予め定められたものではありません。HP掲載用等に作成されたものをそのままご利用いただけます。

※ ただし、「訂正・変更」、「抄訳」、「日本語開示後翌日以降の登録」の場合には、TDnetに登録する際の表題の最初に、それぞれ[Updated]、[Summary]、[Delayed]を追記してください。

## 海外IR・翻訳支援会社について

一般社団法人日本IR協議会※ では、海外向けIRや資料の翻訳を支援する、同協議会の会員会社をご紹介します。資料の翻訳について、外部委託をご検討される場合等、ご参考としてください。

IR支援会社の一覧はこちら（一般社団法人日本IR協議会ウェブサイト）[■](#)

※ 一般社団法人日本IR協議会は、IR活動の普及と質の向上を目指して活動している、日本で唯一の民間の非営利団体です。同協議会の概要や活動内容は、同協議会のホームページをご覧ください。

一般社団法人日本IR協議会 [ウェブサイト](#) [■](#)

### 注意事項(ディスクレーマー)

当取引所は、一般社団法人日本IR協議会がウェブサイトに掲載する海外IR・翻訳支援会社(以下、「海外IR・翻訳支援会社」と言います。)とのご契約等を推奨するものではありません。また個別の海外IR・翻訳支援会社が提供するサービス内容等について、保証または承認するものではありません。当取引所は、海外IR・翻訳支援会社との間で発生するいかなる費用または損害等の一切について責任を負いません。

## ご参考:既存の海外投資家IRとその課題点

### 既存の海外投資家IR

自社のHPで英語サイトを開設

情報ベンダーと契約して情報配信

海外投資家向け会社説明会の開催

個別訪問・アプローチ

### 課題点

投資家が自らアクセスする必要がある

コストが発生する

突発的な情報をタイムリーに伝えられない

対象が限定的・労力がかかる

## お問合せ

株式会社東京証券取引所 上場部上場会社担当

電話：03-3666-0141（代）